
総合的な学習の時間



令和5年度 総合的な学習の時間全体計画



<p>総合的な学習の時間の目標</p> <p>(1) 自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよい問題を解決する資質や能力を育てること。 (2) 学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、協同的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにすること。 (3) 各教科、道徳及び特別活動で身に付けた知識や技能等をさらに確実定着させ、相互に関連付け、学習や生活において生かし、総合的に働くようにすること。</p>
--

教科との関連	総合的な学習の時間のねらい	第1学年	第2学年	第3学年	道徳教育との関連	
<p>○国語科 国語を適切に表現し正確に理解する能力の育成(話す・聞く・書く・読む)言語活動能力を重視)</p> <p>○社会科 広い視野に立って社会に対する関心を高め、諸資料に基づいて多面的・多角的に考察する(言語力の育成・活用)の重視)</p> <p>○数学科 数式的な表現や処理の仕方を習得し、事象を数理的に考察する能力を高める(事象を数理的に考察する能力を重視)</p> <p>○理科 目的意識をもって観察実験などを行い、科学的に調べる能力を態度を育てる</p> <p>○音楽科 自己のイメージや思いを伝え合うなどコミュニケーション能力の育成</p> <p>○美術科 思いや考えを説明し合う、批評し合う能力の育成</p> <p>○保健体育科 健康の保持増進のための実践力育成(健康や安全についての内容重視)</p> <p>○技術・家庭科(技術分野) コンピュータ活用等に関する基礎的な知識と技術を習得する</p> <p>○技術・家庭科(家庭分野) 生活の自立に必要な衣食住に関する基礎的な知識と技術の習得</p> <p>○外国語科 言語や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成</p>	<p>総合的な学習の時間のねらい</p> <p>第1学年</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 職業見学(体験)を通して、自分の将来を拓くフロンティア精神を高め、創造する楽しさや追究する喜びを知る。 ○ 自分を知り、郷土や地域産業について調べ知り得た資料をもとに、第2・3学年で行われるアントレプレナーシップ学習の準備をする。 ○ 光桐祭の発表に向け、問題解決や探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組み、自己の生き方を考える。 <p>第2学年</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ アントレプレナーシップ教育への取り組みとして、アントレプレナーシップの意義について理解を深める。 ○ 自己の将来の生き方について考え、目的を持って生きる態度を養う。 ○ 問題解決のための情報収集、分析、企画力、共同によるチームワーク、判断力、実行力を育て、自立を図るための力を育てる。 <p>第3学年</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 知的好奇心、探求し挑戦することの喜び、挫折を克服しようという意欲を育てる。 ○ アントレプレナーシップ教育を通して思考力、判断力、問題発見能力、コミュニケーションの能力、チームワーク、リーダーシップを身に付ける。 ○ 発想力、独創力、創造力、情報収集能力を育てる。 	<p>1 オリエンテーション(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ PC研修の実施 <p>2 職業調べ及び職場見学(体験)に向けて(2B)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 働くことへの意欲について考える。 ○ 見学(体験)したい職業について調べる。 ○ 職場見学(体験)を計画する。 ○ 職場見学(体験)を実施する。 ○ 学習内容・活動のまとめをする。 <p>3 光桐祭の準備、発表、振り返り、評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 準備、発表、振り返り、評価 ○ 飯豊の時間(2) ○ 他者と協同して課題を解決する。 	<p>1 オリエンテーション(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ PC研修の実施 <p>2 研修旅行(12)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 研修旅行の意義を理解する。 ○ 研修訪問地の調べ学習を行う。 ○ 研修計画を作成する。 ○ 研修旅行での体験活動の計画を練る。 ○ 体験活動の成果をまとめ発表する。 <p>3 アントレプレナーシップ教育(34)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の実状を知る ○ アイデアを出す方法を知り、それに沿って企画する。 ○ プレゼン ○ 子どもの主体大会へ向けにまとめをする。 <p>4 光桐祭の準備、発表、振り返り、評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 準備、発表、振り返り、評価 ○ 飯豊の時間(4) ○ 他者と協同して課題を解決する。 	<p>1 オリエンテーション(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ PC研修の実施 <p>2 修学旅行(14)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 修学旅行で、計画にもとづいて、体験活動を行う。 ○ 学習内容・活動のまとめをする。 <p>3 アントレプレナーシップ教育(26)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 企画の実現 ○ 活動のまとめ ○ 光桐祭の時間(17) ○ 準備、発表、振り返り、評価 <p>4 飯豊の時間(10)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 中学校3年間で学んだ断片的・総合的な課題について考察とまとめを行い、新たな課題を見つけて出す。 ○ 卒業証書制作づくり 	<p>道徳教育との関連</p> <p>教育基本法及び学校教育法に基づき、められた教育の根本精神に基づき、人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念を家庭、学校、その他社会における具体的な生活の中に生かし、豊かな心をもち、個性豊かな文化の創造と民主的な社会及び国家の発展に努め、進んで平和的な国際社会に貢献し未来を拓く主体性のある日本人を育成するため、その基盤としての道徳性を養う。</p> <p>道徳の時間においては、以上の道徳教育の目標に基づき、各教科、特別活動及び総合的な学習の時間における道徳教育と密接な関連を図りながら、計画的、発展的な指導により道徳的価値及び人間としての生き方についての自覚を深め、道徳的実践力を育成するものとする。</p>	<p>特別活動との関連</p> <p>望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸張を図り、集団や社会の一員としてよりよい生活を築こうとする自主的、主体的な態度を育てるとともに、人間としての生き方についての自覚を深め、自己を生かす能力を養う。</p> <p>社会性の育成の重視 学級活動の(1)の重視 進路指導の活性化 異年齢集団による交流</p>

令和5年度 総合的な学習 第1学年 年間指導計画

西会津町立西会津中学校

ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ○職業見学（体験）を通して実体験を味わうことにより自分の将来を拓くフロンティア精神を高め、創造する楽しさや追究する喜びを知る。 ○自分を知り、郷土や地域産業について調べ知り得た資料をもとに、第2・3学年で行われるアントレプレナーシップ学習の準備をする。 ○光桐祭の発表に向け、問題解決や探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組み、自己の生き方を考える。 				
授業方法 形態	<ul style="list-style-type: none"> <li style="width: 50%;">○課題解決学習 <li style="width: 50%;">○体験学習 <li style="width: 50%;">○グループ学習 <li style="width: 50%;">○個人学習 <li style="width: 50%;">○一斉学習 				
月	時数	題材名	学習内容	活動・ねらい	関連教科
5 (3)	3	オリエンテーション	○総合的な学習の意義についての理解する	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習の意義を学び、3年間の学習計画について知るとともに、1年生の学習のねらいと年間計画を理解する。 ・PC研修を実施する。 	各教科
6 (4)	28	職業調べ及び職場見学（体験）	○働く意義を考える	<ul style="list-style-type: none"> ・「中学生生活と進路」を使い、働く理由や働く意義を考える。 ・家族の職業や私たちを支える職業について調べる。 	特別活動 社会科
			○見学したい職業を調べる	<ul style="list-style-type: none"> ・全体指導を受け、自分が見学したい職場・職業を見つける。 	特別活動 社会科
7 8 9 (24)			○見学（体験）したい職場・職業の内容に沿って詳細な計画立案	<ul style="list-style-type: none"> ・各班に分かれて詳細に計画を立てる。 	特別活動 社会科 国語科
			○見学（体験）したい事業所や施設との連絡調整	<ul style="list-style-type: none"> ・電話のかけ方についてのガイダンスを行い、インターネット、電話帳で調べる。 	国語科
			○職場見学（体験）事前準備①	<ul style="list-style-type: none"> ・班ごとの打ち合わせをする。 ・役割分担を決める。 ・見学先との打ち合わせ ・交通手段の確認をする。 	国語科
			○職場見学（体験）事前準備②	<ul style="list-style-type: none"> ・班ごとの打ち合わせをする。 ・役割分担の確認をする。 ・質問事項を予め確認し、見学先に失礼のないようにする。 ・しおりの読み合わせをする。 	国語科 道徳
			○職場見学（体験）	<ul style="list-style-type: none"> ・事前の計画や打ち合わせに従って、直接事業所へ行き、職場見学を行う。 ・各自、見学の記録を必ず行う。 	特別活動 道徳
			○学習のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問した事業所や見学した業務の様子をまとめる。 ・お礼状を作成する。 	社会科 国語科 特別活動

10 (17)	17	光桐の時間	○光桐祭での発表や展示の準備	<ul style="list-style-type: none"> これまで学習した内容を振り返り、まとめたものを深化する。 校内文化祭を中学校での学習の総合的な学習の場としてとらえ、光桐祭に向けて生徒一人一人が自分の担う役割に責任を持って取り組む場とする。 	各教科 特別活動 道徳
2 (2)	2	飯豊の時間	○卒業式を成功させよう。 (伸びやかな歌声、美しい行動様式を身に付ける。)	<ul style="list-style-type: none"> 音楽での指導を基に、格調高い立派な卒業式になるようにする。 ※この時間は、1年間に振り分け使用も可とする 	音楽科
年 間 総 時 数 5 0 時 間					

令和5年度 総合的な学習 第2学年 年間指導計画

西会津町立西会津中学校

ね ら い	<ul style="list-style-type: none"> ○アントレプレナーシップ教育への取り組みとして、アントレプレナーシップの意義について理解を深める。 ○自己の将来の生き方について考え、目的をもって生きる態度を養う。 ○問題解決のための情報収集、分析、企画力、共同によるチームワーク、判断力、実行力を育て、自立を図るための力を育てる。 				
授業 方法 形態	<ul style="list-style-type: none"> <li style="width: 50%;">○課題解決学習 <li style="width: 50%;">○体験学習 <li style="width: 50%;">○グループ学習 <li style="width: 50%;">○個人学習 <li style="width: 50%;">○一斉学習 				
月	時数	題 材 名	学 習 内 容	活 動 ・ ね ら い	関連教科
4 (3)	3	オリエンテーション	<ul style="list-style-type: none"> ○総合的な学習の意義について理解する。 ○PC研修の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習の意義を学び、これまでの1年間の学習を振り返る。 ・2年生の学習のねらいと年間計画を理解する。 	各教科
7 (18) 10 (16)	34	アントレプレナーシップ教育	<ul style="list-style-type: none"> ○アントレプレナーシップ教育とは何かを理解する。 ○アントレプレナーシップで学んだことを発表する 	<ul style="list-style-type: none"> ・講師を招き、アントレプレナーシップ教育についての考え方などの話を聞く。 ・1年生で取り組んだ「西会津町を知る」の学習をもとに、テーマに基づいた学習を進め、次年度の学習につなげる。 ・プレゼンの仕方について学ぶ。 ・これまでの学習内容を振り返り、発表する。(発表会) ・発表をふまえ、次年度のアントレプレナーシップについて検討する。 	アントレプレナーシップ教育
8 (2) 9 (10)	12	研修旅行	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の特徴を調べる学習 ○地域の産業の特について調べ、まとめ、発表 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域を調べるには、文化や産業に直接触れ、体験を通して理解を深める方法があることに気づく。 ・班の行動計画を立てる。 ・地域の産業、名産などについて、調べたことを発表しよう。 	
10 (17)	17	光桐の時間	<ul style="list-style-type: none"> ○光桐祭での発表や展示の準備 ○光桐祭の反省 	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで学習した内容を振り返り、まとめたものを深化する。 ・校内文化祭を中学校での学習の総合的な学習の場としてとらえ、光桐祭に向けて生徒一人一人が自分の担う役割に責任をもって取り組む場とする。 ・光桐祭での発表や展示の準備の反省を行う。 	各教科 特別活動 道徳
3 (4)	4	飯豊の時間	<ul style="list-style-type: none"> ○卒業式を成功させよう。(伸びやかな歌声、美しい行動様式を身に付ける。) 	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽での指導を基に、格調高い立派な卒業式になるようにする。 ※この時間は、1年間に振り分け使用も可とする 	音楽科
年 間 総 時 数 7 0 時 間					

令和5年度 総合的な学習 第3学年 年間指導計画

西会津町立西会津中学校

ね ら い	○地域交流体験活動を通して、地域との交流を図るとともに、高齢者疑似体験を通して、福祉に対するの関心を高める。 ○アントレプレナーシップ教育を通して思考力、判断力、問題発見能力、コミュニケーションの能力、チームワーク、リーダーシップ、実践力を身に付けさせる。				
授業 方法 形態	○課題解決学習 ○グループ学習 ○一斉学習 ○体験学習 ○個人学習				
月	時数	題 材 名	学 習 内 容	活 動 ・ ね ら い(☆)	関連教科
4 (3)	3	オリエンテーション	○総合的な学習の意義について理解する	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習の意義を学び、これまでの2年間の学習を振り返る。 ・3年生の学習のねらいと年間計画を理解する。 	各教科
5 6 7 (26)	26	アントレプレナーシップ教育	<ul style="list-style-type: none"> ○アントレプレナーの意義の確認 ○自分たちのアイデアを確認する。 ○アイデアの実現に向けて実践する。 ○反省とまとめ 	<ul style="list-style-type: none"> ・起業家教育がなぜ必要なのかについて説明をしっかりと聞く。 ・2年時の自分たちのアイデアについても一度確認し、改善点があれば改善する。 ・アイデアを実現するために必要なことを洗い出し、各方面に協力を求める。 ・実践を通して、良かったこと・改善すべきことなどをまとめ発表することが出来る。 	アントレプレナーシップ教育
9 (14)	14	修学旅行	<ul style="list-style-type: none"> ○修学旅行の意義を理解し、スローガンを決定する。 ○自主研修班の決定と役割分担 ○目当ての決定 ○研修場所についての説明 ○班別に自主研修計画のまとめ ○関東方面で様々な施設訪問を行う。 ○施設訪問等についてのまとめ 	<ul style="list-style-type: none"> ・修学旅行の意義について理解する。 ・スローガンの決定。 ・班作りと班の役割分担を決める。 ・目当てを決定する。 ・班ごとにそれぞれの研修場所を調べ、研修計画にまとめる。 ・修学旅行で訪れる研修場所を中心に詳細に計画を立てる。 ・班別研修の計画をもとに、班毎に施設訪問を行い、まとめをする。 ・見学・体験した情報をまとめる。 ・パワーポイント等でまとめ、発表する。 	各教科
10 (17)	17	光桐の時間	<ul style="list-style-type: none"> ○光桐祭での発表や展示等の準備 ○光桐祭の反省 	<ul style="list-style-type: none"> ・文化祭を総合的な学習の場ととらえ、生徒一人ひとりが自分の役割に責任を持って、取り組む場とする。 ・光桐祭での発表や展示の準備の反省を行う。 	各教科 特別活動 道徳
11 (5)	5	飯豊の時間	○卒業証書和紙づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の卒業証書に使う和紙を漉く。 	

1 (1)	5	飯豊の時間	<p>○これまで学習してきた取り組みの振り返り横断的・総合的な課題についての考察とまとめ</p> <p>○考察とまとめを通して得た新たな課題設定</p>	<p>・これまで学習してきた内容を振り返り、まとめたものの深化を図る。</p> <p>・これまで取り組んできたものを振り返り、学び方やものの見方・考え方を改めて見つめ直す。</p> <p>・義務教育を間もなく終える生徒一人ひとりが、これまでの学習で得たものを総合的にまとめる。</p> <p>※この時間は、年間に振り分け使用を可とする。</p>	各教科
2 (2)					
3 (2)					
年 間 総 時 数 7 0 時 間					